

第 23 回 水文水環境研究部会シンポジウム プログラム

日 時：平成 22 年 11 月 25 日（木），26 日（金）

会 場：宇都宮大学峰キャンパス 大学会館 2 階・多目的ホール

1 日目：11 月 25 日（木）

13：45～14：00 開会挨拶 部会長 後藤 章

・セッション I（座長：吉川 夏樹（新潟大学））

（14：00～14：30）複合ポアソンモデルを用いた日降水量特性の将来予測

岡山大学大学院環境学研究科

○近森秀高

永井明博

（14：30～15：00）播種日、施肥量の違いが燃料作物スイートソルガムの窒素吸収に及ぼす影響

茨城大学農学部

○吉田貢士・加藤 亮・乃田圭吾

Krissandi Wijaya・黒田久雄

（15：00～15：30）一般的な有効長波放射量推定式の係数の有効性

宇都宮大学農学部

○松井宏之・勝元修平

・セッション II（座長：吉田貢士（茨城大学））

（15：50～16：20）農業水利事業導入前後の水文環境の変化について

農研機構九州沖縄農業研究センター

○久保田富次郎・島 武男

（16：20～16：50）流域水資源管理のための貯水池運用モデル

農研機構農村工学研究所

○堀川直紀・工藤亮治

吉田武郎・増本隆夫

（16：50～17：20）複数の新規ダム建設がラオス国ナムグムダムの貯水池管理に与える影響予測

農研機構農村工学研究所

○工藤亮治・増本隆夫

堀川直紀・吉田武郎

（17：20～17：50）田んぼダムの効果算定のための内水氾濫解析手法の開発

新潟大学大学院自然科学研究科

○宮津 進

新潟大学災害復興科学センター

吉川夏樹・安田浩保

新潟大学大学院自然科学研究科

小出英幸

新潟大学農学部

三沢眞一

11月26日(金)

・セッションⅢ(座長:後藤 章(宇都宮大学))

(9:30~10:00) なぜ灌漑施設を修復してはいけないか?

農研機構農村工学研究所

○丹治 肇・桐 博英

(10:00~10:30) 流域の水資源量から見た環境用水量の評価

内外エンジニアリング株式会社

○松 優男・上野裕士

国土工営コンサルタンツ株式会社

足立考之

滋賀県立大学環境科学部

秋山道雄

(10:30~11:00) Monitoring of Water Utilization and Water Balance on Agriculture Fields in Nganjuk,

East Java, Indonesia

東京農工大学大学院連合農学研究科

○Liyantono

茨城大学農学部

加藤 亮・黒田久雄・吉田貢士

(11:15~11:45) 部会集会